

豚熱に関する情報について

関係各位

中丹家畜保健衛生所
防疫課長

舞鶴市で豚熱に感染した野生いのししが確認されたのでお知らせします。

府内79、80例目（中丹管内9、10例目 舞鶴市）

場 所：79例目 舞鶴市吉田

80例目 舞鶴市高野由里

確認状況：2頭いずれも 8月8日：捕獲

8月12日：豚熱ウイルスを確認

- 確認地点の10km圏内に豚・いのしし飼養者は2戸あり、飼養衛生管理の再徹底を指導中。
- 府内の全飼養豚等はワクチン接種済みです。
- 引き続き、飼育場所への野生動物侵入防止対策、人や物によるウイルスの持ち込み防止をお願い致します。家畜に異常が見られた場合は、速やかに当所まで通報願います。

＜野生いのししへの豚熱感染が拡大しています＞

～農場への病原体侵入防止対策を徹底してください～

◆野生動物対策

- いのしし等の野生動物と豚との直接又は間接的な接触の防止
- 衛生管理区域境界の柵設置（放牧する場合は2重柵）
- 放牧場では、家畜避難用の収容場所を確保
- 畜舎への防鳥ネット設置等による侵入防止対策
- 飼料保管場所へのねずみ等の野生動物の排せつ物の混入防止
- 豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- 死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

◆人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- 衛生管理区域及び豚舎出入時の洗浄・消毒の徹底
- 衛生管理区域及び豚舎毎の衣服、靴の設置と専用化
- 衛生管理区域敷地及び豚舎内の消毒強化
- 人・物の出入りの記録
- 飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏90度・60分間以上又はこれと同等以上の加熱処理